

AI-OCR サービス「READ-IT!!」バージョン2.0のリリースについて

ニッセイ情報テクノロジー株式会社（社長：矢部剛、以下「当社」）は、現在提供中のAI-OCR サービス「READ-IT!!」において、バージョン2.0をリリースしたことをお知らせします。

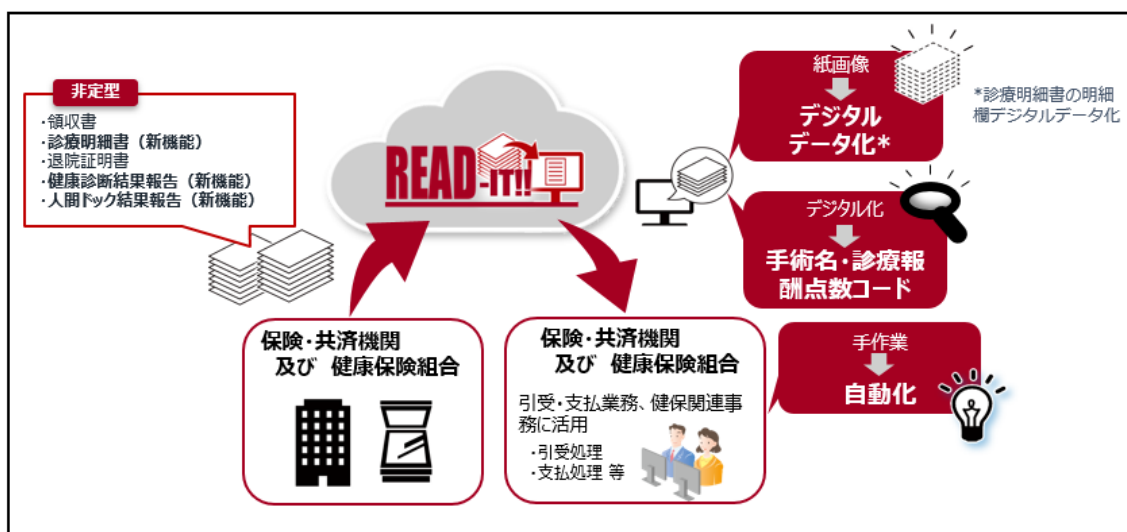
（「READ-IT!!」はNISSAY ITの登録商標です。（登録6189174））

・「READ-IT!!」バージョン2.0の主な追加機能

- ① 健康診断書・人間ドック健診結果のデジタルデータ化
- ② 診療明細書明細欄情報の利活用（診療報酬点数コード予測機能）

保険・共済業務、健保関連業務においては、医療機関から発行される健康診断書や人間ドック健診結果など、未だに紙媒体で扱われることが多いのが現状です。そのため、人手によるデータ入力・確認作業が残っており、その代替として“AI-OCRを利用したデジタルデータ化”が注目を集めています。また、医療機関から発行される診療明細書においても、給付金支払事務の自動化に必要な情報の取得、コード化（診療報酬点数コードなど）に注目が集まっています。

今回新たに追加する機能は、保険・共済業務、健保関連業務の引受・支払事務や健保関連業務の負荷軽減、効率化を実現するサービスです。



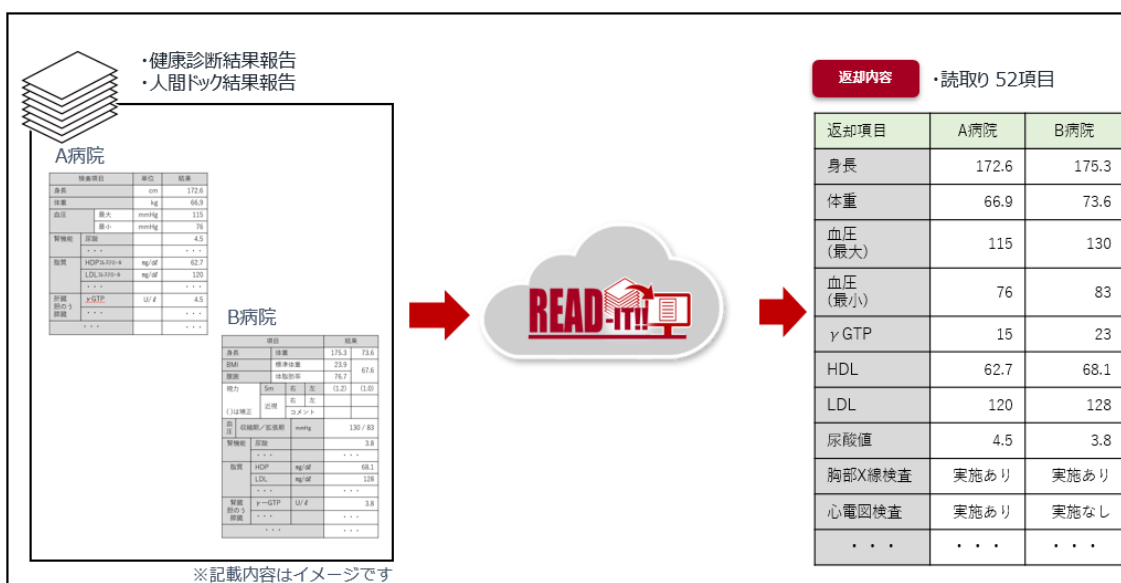
- 保険・共済関連事務、健保関連事務で取り扱う非定型帳票書類について学習済みのため、サービス導入後、即時に業務利用が可能です。
- API でのサービス提供のため、既存システムや業務に容易に導入が可能です。
- 機微データを残さないセキュリティ設計で、安全な利用提供が可能です。

① 健康診断書・人間ドック健診結果のデジタルデータ化【2021年1月リリース済】

当機能は、スキャナにて読み込まれた健康診断書・人間ドック健診結果帳票（非定型帳票）に対し、AI-OCR を利用してデジタルデータ化する機能です。

これまでは、保険・共済業務や健保関連業務における記載箇所の特定制や医学専門用語の理解に多くの時間、コストが生じていましたが、当機能を利用することで時間、コストを大幅に削減でき、保険・共済業務の引受事務や健保関連業務の効率化を支援します。

読取項目数は厚生労働省が定める「定期健康診断の項目（身長・体重・胸部エックス線検査・尿検査など 52 項目）」を対象とし、現時点で“最大 92%の認識率(*1)”を実現し、データ入力に掛かる“1 件あたりの所要時間を 20 分から 10 秒”へ短縮可能です。



*1：当社環境での実測値

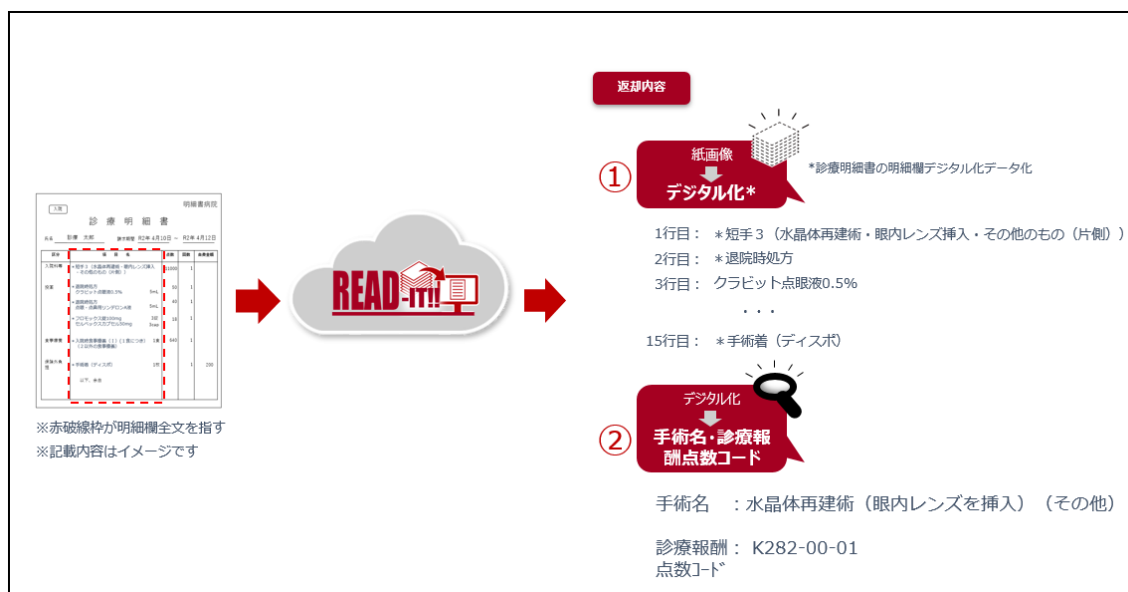
② 診療明細書明細欄情報の利活用（診療報酬点数コード予測機能）

【2020年9月リリース済】

当機能は、既存の診療明細書項目に加えて、診療明細書の明細欄（項目名欄全体：以下、明細欄全文）に対しても、AI-OCR を利用したデジタルデータ化を行います。更に、デジタルデータ化された情報を利用し、手術名補正や診療報酬点数コードを予測する機能を提供します。

これにより、給付金請求時に診断書の代替として診療明細書を利用することが可能となり、診断書取寄せにかかる期間や費用を削減できます。また、保険・共済業務の支払事務や健保関連業務においては、手術名や診療報酬点数コードの予測結果を利用することで、医的事由判定にかかるコストを大幅に軽減でき、保険・共済業務の支払事務や健保関連業務の効率化を支援します。

明細欄全文に対し“最大84%の認識率(*2)”、診療報酬点数コードに対し“最大90%の予測率(*2)”を実現しており、デジタルデータ化から診療報酬点数コードの選定に掛かる“1件あたりの所要時間を10秒”で実現しています。



*2：当社環境での実測値

<ご参考>

READ-IT!!の前回リリース（2019年7月10日）情報：

https://www.nissay-it.co.jp/news/pdf/news_190710.pdf

【各種お問い合わせ先】

<今回の発表内容>

経営企画部 コーポレートコミュニケーショングループ

TEL : 03-5714-4613 E-mail : info@nissay-it.co.jp

<「READ-IT!!」サービス>

個人保険システム事業部 サービス開発ブロック

TEL : 06-6350-3659 E-mail : info@nissay-it.co.jp